



2022年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年2月7日

上場会社名 株式会社 図研

上場取引所 東

コード番号 6947 URL <https://www.zuken.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 勝部 迅也

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 吉田 勸

TEL 045-942-1511

四半期報告書提出予定日 2022年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	22,390	13.1	2,462	67.1	2,683	63.5	2,394	121.7
2021年3月期第3四半期	19,795	3.9	1,473	34.0	1,641	29.6	1,079	37.6

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 147百万円 (%) 2021年3月期第3四半期 2,592百万円 (5.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	103.00	
2021年3月期第3四半期	46.45	

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第3四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	56,260	37,928	66.8
2021年3月期	57,168	38,842	67.4

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 37,557百万円 2021年3月期 38,505百万円

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第3四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		15.00		15.00	30.00
2022年3月期		16.00			
2022年3月期(予想)				16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	7.6	3,500	21.0	3,600	14.2	3,200	49.7	137.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(注) 詳細は、(添付資料) 7 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期3Q	23,267,169 株	2021年3月期	23,267,169 株
期末自己株式数	2022年3月期3Q	18,364 株	2021年3月期	18,026 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期3Q	23,248,975 株	2021年3月期3Q	23,249,342 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料) 2 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報)	8
(収益認識関係)	8
3. 補足情報	9
(1) 販売及び受注の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期の経済環境につきましては、経済活動が再開され景気は緩やかに回復に向かっているものの、変異ウイルスの感染拡大や半導体不足への懸念などから、総じて先行き不透明な状況で推移いたしました。当社グループの主要なお客さまであるエレクトロニクス製造業、自動車関連・産業機器製造業におきましては、設備投資全体の持ち直しの動きは続いており、IT投資への積極的な動きも継続しております。

このような中であって、当第3四半期の売上高は、223億9千万円（前年同期比 13.1%増）となり、すべてのソリューションで売上が伸長し、第3四半期として過去最高を更新いたしました。特に、ワイヤハーネスの設計システム「E3.series」の販売が好調に推移し、回路設計ソリューションの売上が大きく伸びました。

利益面につきましては、売上高の伸長により営業利益24億6千2百万円（前年同期比 67.1%増）、経常利益26億8千3百万円（前年同期比 63.5%増）となりました。また、英国子会社の退職年金制度のバイアウトに伴い特別損失を計上したものの、政策保有株式の売却に伴う特別利益の計上により、親会社株主に帰属する四半期純利益は23億9千4百万円（前年同期比 121.7%増）となり、すべての利益において過去最高を更新いたしました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は、前期末より9億8百万円減少して562億6千万円となりました。

流動資産は現金及び預金が42億8千2百万円、その他が前払費用の増加などにより8億9千5百万円増加し、受取手形及び売掛金が25億6千4百万円減少したことなどから、31億1百万円増加いたしました。固定資産は投資その他の資産が投資有価証券の減少などにより38億7千9百万円減少したことなどから、40億9百万円減少いたしました。

負債の合計は、前期末より5百万円増加して183億3千1百万円となりました。流動負債は未払法人税等が14億1千4百万円、前受金が12億5百万円増加し、買掛金が4億2千9百万円、賞与引当金が3億5千3百万円減少したことなどから、17億6千万円増加いたしました。固定負債はその他が繰延税金負債の減少などにより10億3千1百万円、退職給付に係る負債が7億2千2百万円減少したことなどから、17億5千4百万円減少いたしました。

純資産は、前期末より9億1千3百万円減少して379億2千8百万円となり、自己資本比率は66.8%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年11月8日公表の通期の業績予想につきましては、現時点におきまして変更はありません。なお、当社グループのお客さまには事業年度を4月から3月までとしている企業が多く、当社製品の導入・検収が年度の区切りである3月に集中する傾向があります。そのため、当社グループにおきましては、売上、利益の計上が第4四半期に偏る傾向があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,693,586	25,976,480
受取手形及び売掛金	6,806,824	4,242,286
有価証券	6,700,000	6,700,000
商品及び製品	466,069	719,131
仕掛品	101,913	343,006
原材料及び貯蔵品	2,158	1,819
その他	3,525,251	4,421,119
貸倒引当金	△19,098	△26,124
流動資産合計	39,276,705	42,377,719
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,760,128	2,643,754
土地	3,015,103	3,015,103
その他（純額）	488,222	539,501
有形固定資産合計	6,263,454	6,198,359
無形固定資産		
のれん	656,516	554,811
その他	640,839	678,266
無形固定資産合計	1,297,355	1,233,078
投資その他の資産		
投資有価証券	9,114,007	3,127,230
その他	1,216,553	3,323,682
投資その他の資産合計	10,330,561	6,450,913
固定資産合計	17,891,371	13,882,351
資産合計	57,168,076	56,260,070

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,166,026	736,033
未払法人税等	578,485	1,993,445
前受金	7,688,741	8,894,336
賞与引当金	925,619	571,948
その他の引当金	110,116	71,230
その他	2,181,249	2,143,405
流動負債合計	12,650,238	14,410,398
固定負債		
退職給付に係る負債	4,457,677	3,735,028
その他	1,218,060	186,299
固定負債合計	5,675,738	3,921,327
負債合計	18,325,976	18,331,725
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,117,065	10,117,065
資本剰余金	8,662,477	8,662,477
利益剰余金	15,614,931	17,244,551
自己株式	△17,734	△18,947
株主資本合計	34,376,739	36,005,146
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,510,039	1,478,073
為替換算調整勘定	48,857	54,980
退職給付に係る調整累計額	△430,263	19,712
その他の包括利益累計額合計	4,128,633	1,552,765
非支配株主持分	336,727	370,432
純資産合計	38,842,100	37,928,345
負債純資産合計	57,168,076	56,260,070

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
売上高	19,795,774	22,390,021
売上原価	5,920,083	6,824,334
売上総利益	13,875,690	15,565,687
販売費及び一般管理費	12,402,413	13,103,617
営業利益	1,473,277	2,462,070
営業外収益		
受取利息	5,737	4,631
受取配当金	67,605	79,378
持分法による投資利益	—	60,837
その他	103,282	82,133
営業外収益合計	176,625	226,981
営業外費用		
支払利息	1,704	1,439
為替差損	4,988	—
その他	1,401	3,756
営業外費用合計	8,093	5,196
経常利益	1,641,809	2,683,855
特別利益		
固定資産売却益	941	579
投資有価証券売却益	—	5,808,953
特別利益合計	941	5,809,533
特別損失		
固定資産処分損	9,720	208
退職給付費用	—	3,490,776
特別損失合計	9,720	3,490,984
税金等調整前四半期純利益	1,633,029	5,002,403
法人税、住民税及び事業税	408,824	2,457,077
法人税等調整額	217,583	117,085
法人税等合計	626,407	2,574,162
四半期純利益	1,006,621	2,428,240
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△73,281	33,705
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,079,902	2,394,535

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）
四半期純利益	1,006,621	2,428,240
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,335,415	△3,021,740
為替換算調整勘定	148,804	6,122
退職給付に係る調整額	101,695	449,976
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△10,226
その他の包括利益合計	1,585,915	△2,575,868
四半期包括利益	2,592,537	△147,627
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,665,818	△181,332
非支配株主に係る四半期包括利益	△73,281	33,705

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

1. 収益認識に関する会計基準等の適用

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下、「収益認識会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これによる主な変更点は以下のとおりです。

(1) 製品の販売に係る収益認識

一部の取引については、顧客との契約に基づく当該製品の引渡し及び保証期間内における無償保守サービスの提供をしております。従来は、当該保守サービスについて収益を認識しておりませんでした。製品の引渡しに係る履行義務と当該保守サービスに係る履行義務を識別し、それぞれの履行義務を充足した時点で収益を認識することとしております。

(2) 代理人取引に係る収益認識

一部の取引については、従来は、顧客から受け取る対価の総額を収益として認識しておりましたが、顧客への財又はサービスの提供における当社グループの役割が代理人に該当する取引については、顧客から受け取る額から仕入先に支払う額を控除した純額で収益を認識することとしております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は107,676千円減少し、売上原価は121,367千円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ13,691千円増加しております。また、利益剰余金の当期首残高は44,195千円減少しています。

なお、「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号 2020年3月31日）第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第3四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

2. 時価の算定に関する会計基準の適用

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。これによる時価の算定方法に重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	欧州	米国	アジア	計		
売上高							
外部顧客への売上高	14,131,456	3,318,930	1,440,633	904,753	19,795,774	—	19,795,774
セグメント間の内部 売上高又は振替高	759,361	653,529	37,374	78,359	1,528,624	△1,528,624	—
計	14,890,817	3,972,459	1,478,008	983,112	21,324,399	△1,528,624	19,795,774
セグメント利益	1,112,894	49,222	70,164	260,151	1,492,431	△19,154	1,473,277

(注) 1. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去△19,154千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	欧州	米国	アジア	計		
売上高							
ソリューション	9,228,373	2,078,572	894,409	442,823	12,644,179	—	12,644,179
クライアントサービス	6,396,986	1,975,451	749,843	623,560	9,745,841	—	9,745,841
外部顧客への売上高	15,625,359	4,054,023	1,644,253	1,066,383	22,390,021	—	22,390,021
セグメント間の内部 売上高又は振替高	891,397	682,277	46,414	83,212	1,703,302	△1,703,302	—
計	16,516,757	4,736,301	1,690,668	1,149,596	24,093,324	△1,703,302	22,390,021
セグメント利益	1,809,796	221,406	101,222	327,863	2,460,288	1,781	2,462,070

(注) 1. セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去1,781千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報)」に記載のとおりであります。

なお、会計方針の変更に記載のとおり、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第3四半期連結累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

3. 補足情報

(1) 販売及び受注の状況

① 売上高

(単位：千円)

セグメント	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	
	金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)
日 本	14,131,456	71.4	15,625,359	69.8
欧 州	3,318,930	16.8	4,054,023	18.1
米 国	1,440,633	7.3	1,644,253	7.3
ア ジ ア	904,753	4.5	1,066,383	4.8
合 計	19,795,774	100.0	22,390,021	100.0

② 受注高及び受注残高

(単位：千円)

セグメント	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
日 本	15,763,218	9,294,516	17,587,932	10,875,668
欧 州	2,483,591	921,472	3,603,050	1,579,398
米 国	1,159,934	1,082,361	1,560,164	1,309,383
ア ジ ア	891,588	433,187	922,340	405,346
合 計	20,298,332	11,731,538	23,673,487	14,169,796

(注) セグメント間の取引については相殺消去しております。

(参考) 製品区分別実績は次のとおりであります。

① 売上高

(単位：千円)

製品区分	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	
	金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)
基板設計ソリューション	2,821,542	14.3	2,976,012	13.3
回路設計ソリューション	3,972,817	20.1	4,847,125	21.6
I Tソリューション	4,429,213	22.4	4,818,577	21.5
クライアントサービス	8,571,420	43.2	9,745,841	43.6
その他	779	0.0	2,464	0.0
合計	19,795,774	100.0	22,390,021	100.0

② 受注高及び受注残高

(単位：千円)

製品区分	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
基板設計ソリューション	3,103,677	1,102,718	3,240,209	1,108,554
回路設計ソリューション	4,453,349	1,559,394	5,030,644	1,626,152
I Tソリューション	5,099,603	1,655,061	5,723,960	2,101,782
クライアントサービス	7,638,990	7,412,093	9,669,586	9,325,884
その他	2,710	2,271	9,086	7,422
合計	20,298,332	11,731,538	23,673,487	14,169,796

(注) 各製品区分に含まれる主な製品の名称は次のとおりであります。

基板設計ソリューションの主な製品	CR-8000 Design Force CR-8000 Board Designer CR-8000 DFM Center CADSTAR eCADSTAR
回路設計ソリューションの主な製品	CR-8000 Design Gateway CR-8000 System Planner E3.series Cabling Designer Harness Designer
I Tソリューションの主な製品	DS-CR ^{エクスプレッソ} DS-2 Espresso DS-E3 プリサイト ビジュアル ボム PreSight visual BOM GENESYS